光接続箱
ユニット型 機器スペース付 SPU-M type 取扱説明書

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用の前に必ずこの説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
（この説明書は、必ず保管しておいてください。）

もくじ

安全上のご注意 …… P.1
■施工上のご注意 …… P.1
■使用上のご注意 …… P.1
■各部の名称 …… P.2
●付属品 …… P.2
■仕様 …… P.3
■配線形態 …… P.3～4
●入出線変更方法 …… P.3～4
●電源部 …… P.4
■使用方法 …… P.5～6
●融着トレーの使用方法 …… P.5
●保護チューブの使用方法 …… P.5
●ケーブルクランプの使用方法 …… P.5
●メディアコンバータの取付方法 …… P.6
●ケーブルパッキン（付属品）の貼付方法 …… P.6
■光オプションパーツ …… P.6

安全上のご注意

施工、使用（操作・保守・点検）の前に必ずこの説明書とその他の注意書きをすべて熟読し、正しくご使用ください。機器の知識、安全の情報そして注意事項のすべてについて習熟してからご使用ください。この説明書では、安全注意事項のランクを「注意」として区分してあります。

⚠注意	回避しないと、軽傷または中程度の傷害を招くおそれがある危険な状況および物的損害のみの発生するおそれがある場合を示します。

なお、⚠注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。
いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

- お守りいただく内容を次の図記号で区分しています。
  - ⚠ 気をつけていただく内容です。
  - ⃠ してはいけない内容です。
  - ❗ 実行しなければならない内容です。

■施工上のご注意

⚠注意

⚠	結束テープにより光コードを固定する際、締付け過ぎに注意してください。伝送損失および光ファイバ断線の原因になります。
	カバーの開閉時に光ファイバの挟込みや巻込みに十分注意してください。光ファイバの断線の原因になります。
⃠	本製品に落下などの強い衝撃を与えないでください。衝撃によりヘコミや歪みが発生し、強度低下の原因になります。
❗	光ケーブルおよび光コード入出線方向の変更などは、必ず壁面に取付ける前に行ってください。壁面取付後に作業しますと、部品や製品の落下などによりけがの原因になります。
❗	壁面に設置する際は、十分な強度のある壁面に確実に固定してください。強度が十分でない場合、キャビネットが落下し、破損やけがの原因になります。
	使用するねじなどは、指定されたものを使用してください。取付けに際して、ねじを適正締付 トルクにて締付けてください。ねじの締付けが不十分な場合、落下・破損の原因になります。また、締付け過ぎの場合は、ねじ山を破損するおそれがあります。

ねじの呼び	適正締付トルク N･m
M4	1.5～2.0※
M5	2.5～3.0

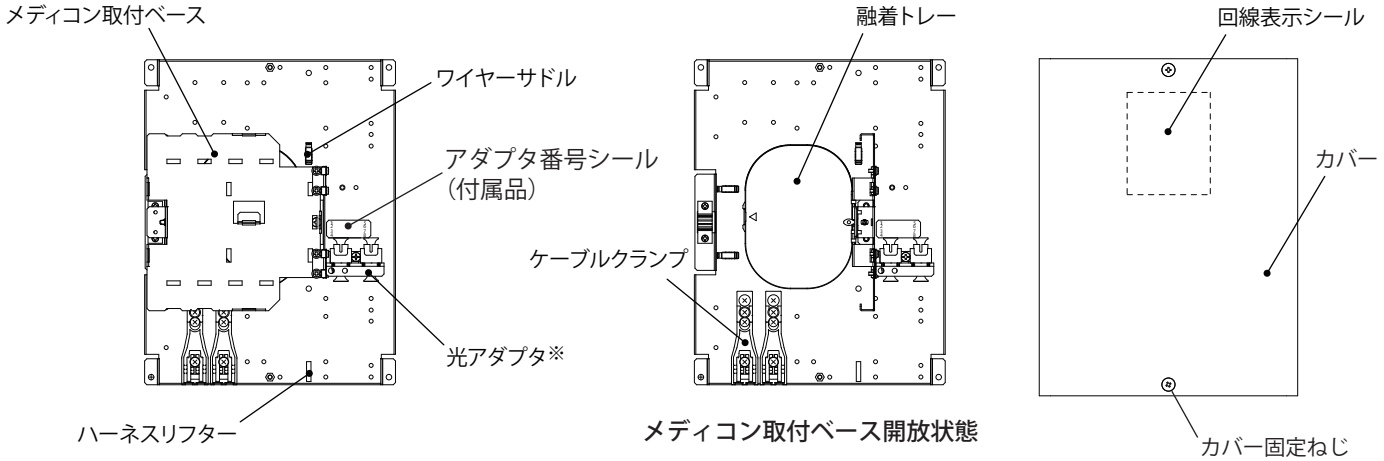
※カバー固定ねじの適正締付トルクは 0.7～1.2N･m で締付けてください。また、バインドタイトねじにおいて締付時の初期トルクはこの限りではありません。

■使用上のご注意

⚠注意

⚠	融着トレー、メディコン取付ベースの開閉時に光ファイバの挟込みや巻込みに十分注意してください。光ファイバの断線の原因になります。
⃠	本製品の上に物を載せたり、もたれ掛かったりしないでください。破損、落下、けがの原因になります。
⃠	次の場所では使用しないでください。故障の原因になります。 ・高温、高湿となる場所　・腐食性ガスのある場所 ・振動、衝撃のある場所　・可燃性ガスのある場所 ・有機溶剤のかかる場所　・水滴のかかる場所 ・塵埃やオイルミストが多い場所 ・ノイズ、電界、磁界の強い場所

■各部の名称



※融着接続タイプはありません。

●付属品

名称 / 品名記号	保護チューブ（6色220mm）	補強熱スリーブ単心用（40mm）	補強熱スリーブテープ心用（40mm）	アダプタ番号シール	結束テープ 500mm	マグネットシート 500mm	インシュロック	ケーブルパッキン	取扱説明書（本紙）
SPU-S8-M	6本	8本	―	1枚	1コ	1コ	4コ	2枚	1部
SPU-S8-M-4T	〃	―	2本	〃	〃	〃	〃	〃	〃
SPU-SA4-SC-M	〃	4本	―	〃	〃	〃	〃	〃	〃
SPU-SA4-SC-M-4T	〃	―	1本	〃	〃	〃	〃	〃	〃
SPU-SA8-SC-M	〃	8本	―	〃	〃	〃	〃	〃	〃
SPU-SA8-SC-M-4T	〃	―	2本	〃	〃	〃	〃	〃	〃

■仕様

【融着接続タイプ】

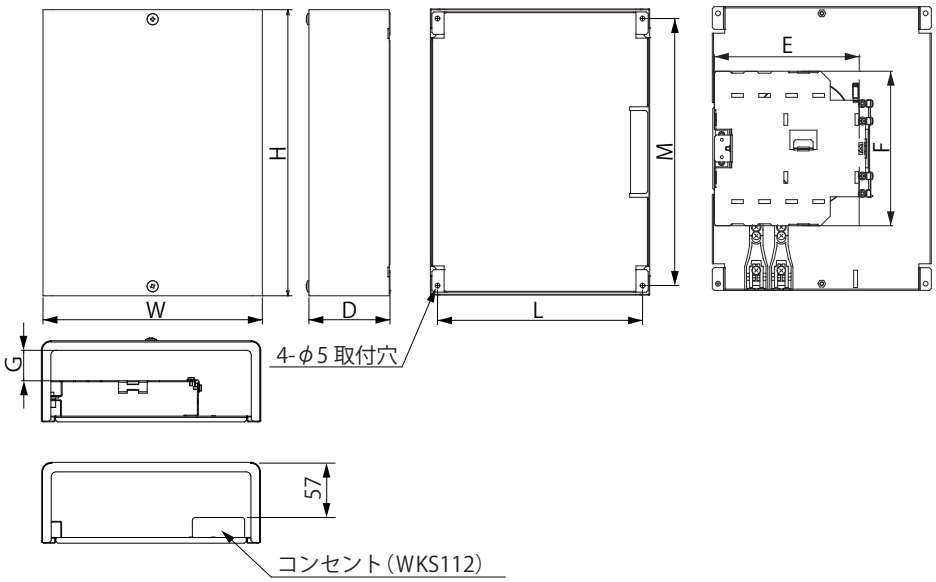
品名記号	外形寸法 mm			取付ピッチ mm		機器取付有効スペース mm※			接続数 心	アダプタ種類	入出線数	
	W	H	D	L	M	E	F	G			入線	出線
SPU-S8-M（-4T）	230	300	85	215	280	150	160	30	8	―	光ケーブル：2	光コード：8
											光ケーブル：1	光ケーブル：1

【融着＋コネクタ接続タイプ】

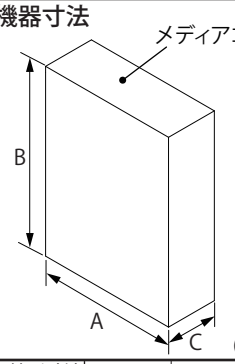
品名記号	外形寸法 mm			取付ピッチ mm		機器取付有効スペース mm※			接続数 心	アダプタ種類	入出線数	
	W	H	D	L	M	E	F	G			入線	出線
SPU-SA4-SC-M（-4T）	230	300	85	215	280	150	160	30	4	SC	光ケーブル：2	光コード：4
SPU-SA8-SC-M（-4T）	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	8	〃	〃	光コード：8

【寸法図】

（単位：mm）



※推奨機器寸法



（単位：mm）

取付台数 ＼ 外形寸法	A	B	C
1台	～145	～100	～30
2台	～ 70	～ 95	～30

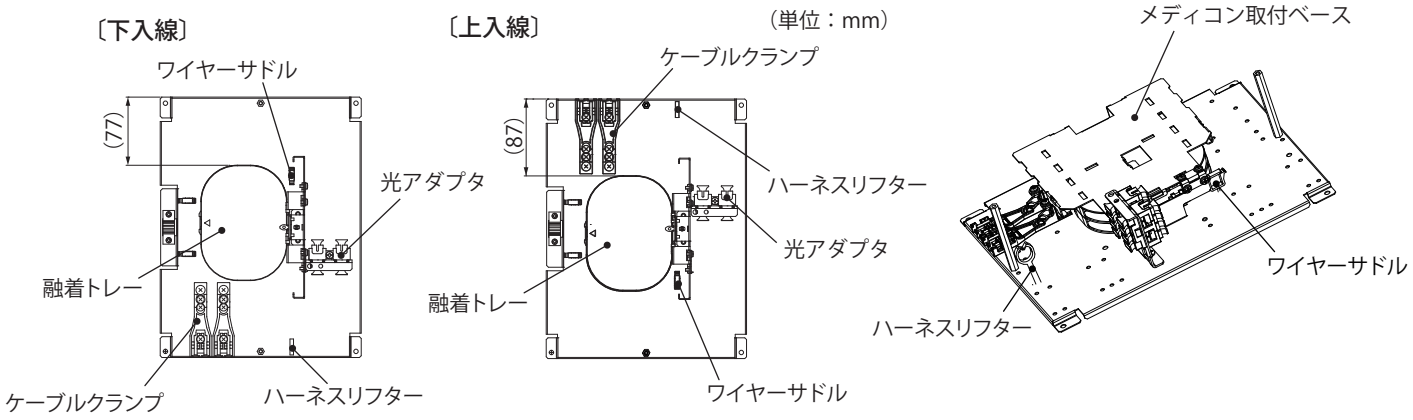
■配線形態

●入出線変更方法

融着トレー、光アダプタ、ケーブルクランプの位置変更で入出線方向を変更できます。

1. ケーブルクランプを取外してください。
2. 融着トレーを取外し、キャビネット最上部から約 87mm下側に移動してください。
3. ケーブルクランプを上側に移動してください。
4. 光アダプタを上方向へ移動してください。
5. ワイヤーサドル、ハーネスリフターの位置を変更してください。

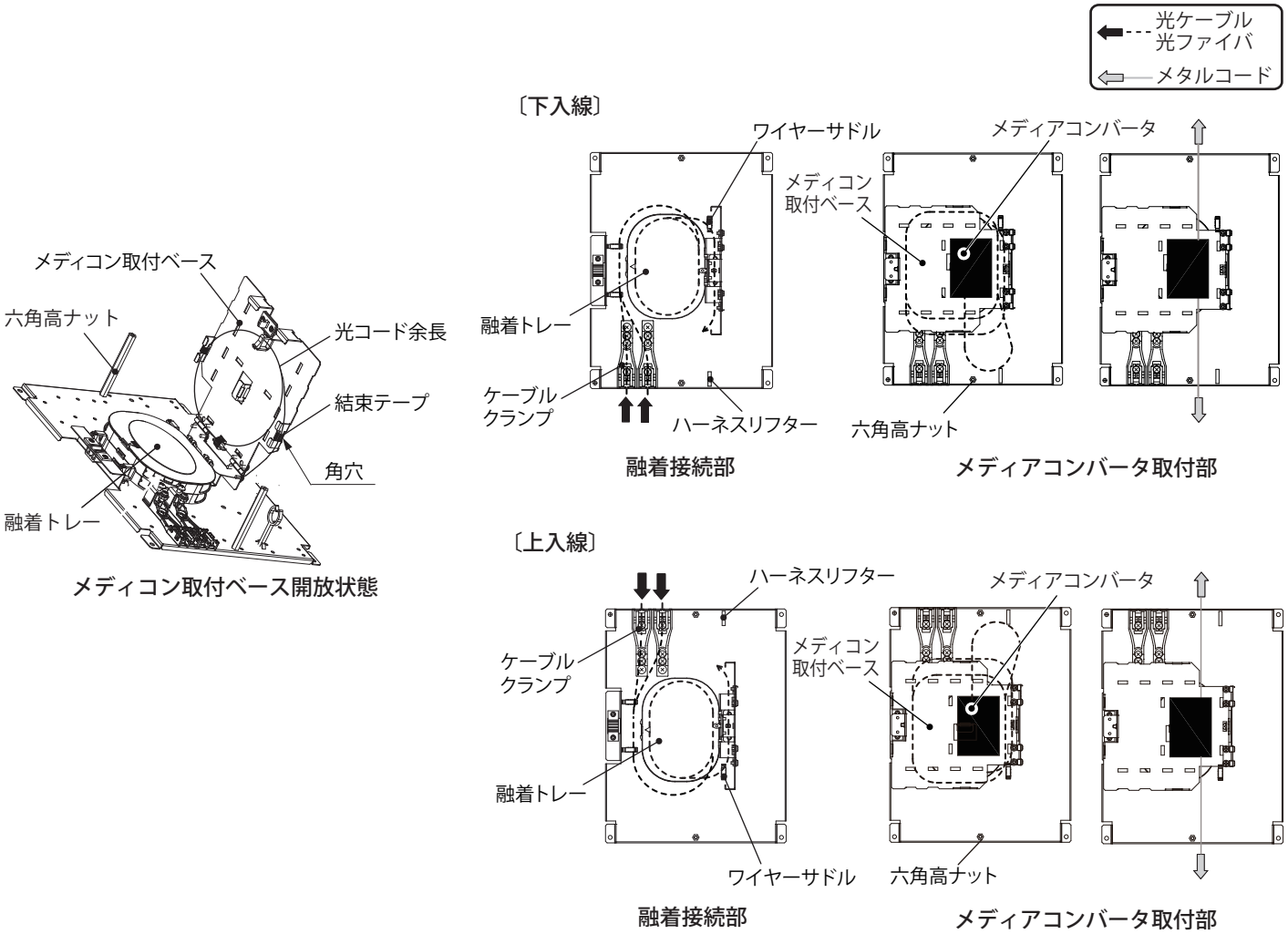
ご注意　壁面固定前に部品配置を変更してください。ワイヤーサドル、ハーネスリフターの位置変更ができなくなります。



メディコン取付ベース開放状態

【融着接続タイプ】

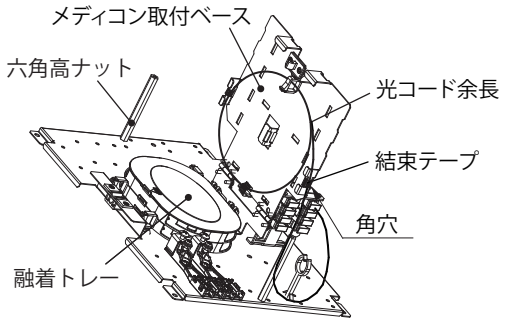
・メディコン取付ベース裏面で融着トレーから出線した光コードの余長を収納してください。
　その際、メディコン取付ベースの角穴に結束テープを通し、光コードを固定してください。
・メディコン取付ベース裏面からメディアコンバータまでの配線は六角高ナットの内側を通してください。



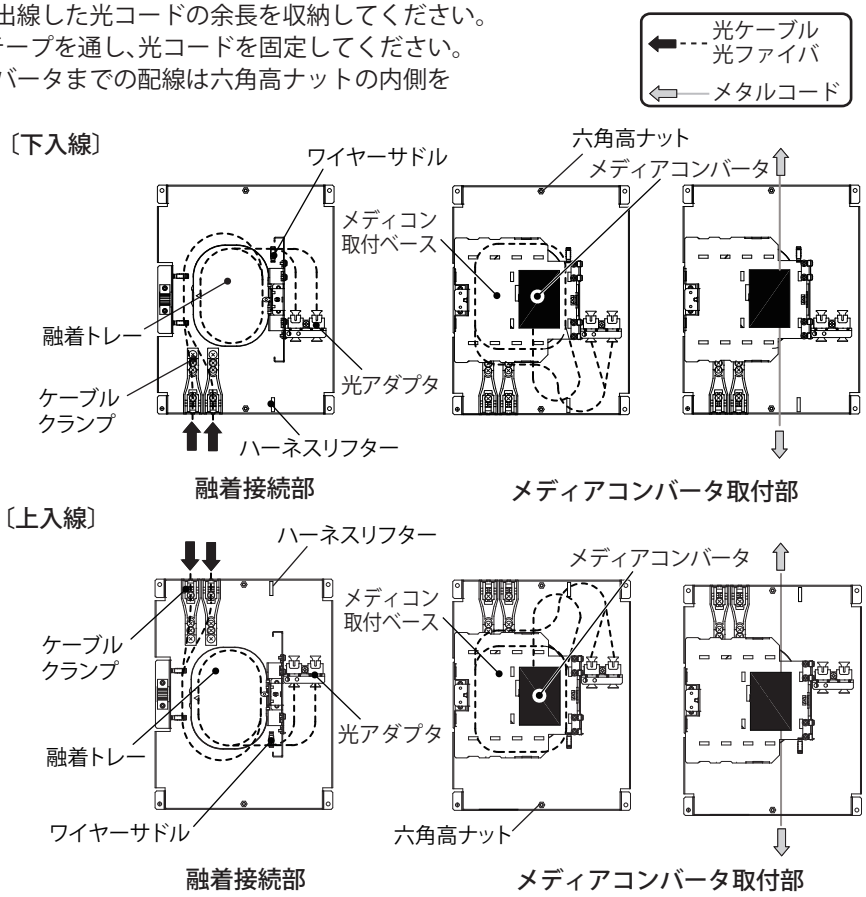
メディコン取付ベース開放状態

【融着＋コネクタ接続タイプ】

・メディコン取付ベース裏面で光アダプタから出線した光コードの余長を収納してください。
　その際、メディコン取付ベースの角穴に結束テープを通し、光コードを固定してください。
・メディコン取付ベース裏面からメディアコンバータまでの配線は六角高ナットの内側を
　通してください。



メディコン取付ベース開放状態



●電源部

・パナソニック株式会社製コンセント【WKS112】の取付けが可能です。
　A タイプの AC アダプタの場合は、パナソニック株式会社製コーナープレート【WK9003】との組合せで取付可能です。
・AC アダプタの形状により指定の位置にコンセントを取付けて使用してください。
　電源ケーブルは、φ1.6mmまたはφ2mm単線の VVF ケーブルを使用してください。
・AC アダプタの電源コードの余長を余長収納スペースにまとめ、結束テープで固定してください。
　その際、メディコン取付ベースの開閉のために、電源コードに余裕を持たせてまとめてください。

（単位：mm）

タイプ ＼ 入線方向			下入線	上入線
Aタイプ	ACアダプタ		ACアダプタ 50 ACアダプタ電源コード余長収納スペース コンセントコーナープレート VVF ケーブル	50
	※コンセント	コンセント（WKS112） ＋ コーナープレート（WK9003） ＝		
Bタイプ	ACアダプタ		ACアダプタ 71 41 コンセント ACアダプタ電源コード余長収納スペース VVF ケーブル	41 71
	※コンセント	コンセント（WKS112）		
Cタイプ	ACアダプタ		ACアダプタ 41 71 コンセント ACアダプタ電源コード余長収納スペース VVF ケーブル	71 41
	※コンセント	コンセント（WKS112）		

※コンセント、コーナープレートは別途ご用命ください。

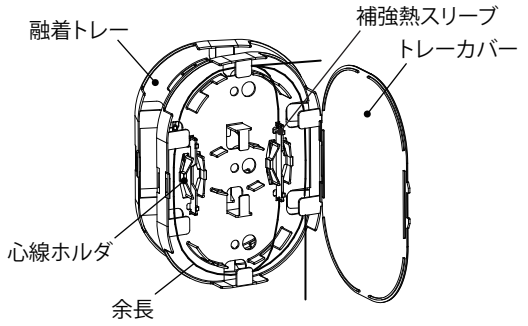
■使用方法

●融着トレーの使用方法

トレーカバーを開け、心線ホルダ部に補強熱スリーブを差込み、余長を融着トレーに収納してください。
融着トレーは 1 コで 4 心まで対応できます。
FO コード（光コード）のダム部は融着トレー内に収納してください。（図 1）

ご注意

心線は融着トレーの開閉ヒンジ側で入出してください。
それ以外の場所から入出すると、融着トレーの開閉時に心線を引掛け、断線などの原因になります。



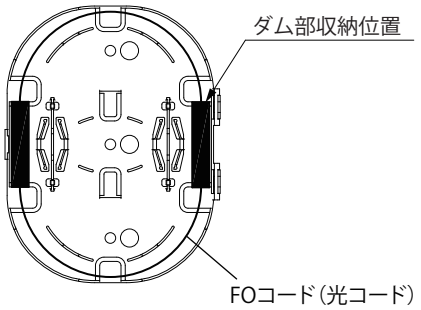


図 1 ダム部収納

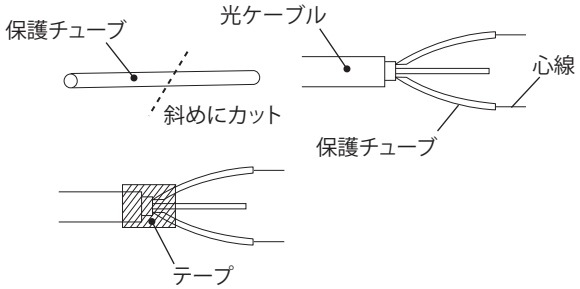
●保護チューブの使用方法

【保護チューブの挿入】

1. 保護チューブの先端を斜めに切断してください。
2. 保護チューブを心線に挿入してください。

【保護チューブのテーピング】

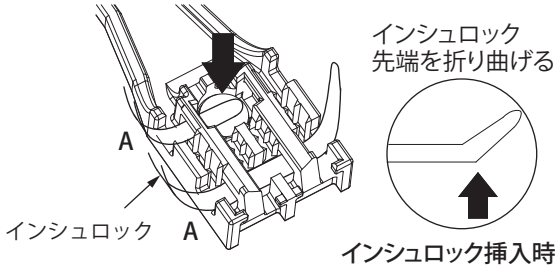
保護チューブの抜け防止として、チューブとシース剥ぎ取り端部をテーピングしてください。



●ケーブルクランプの使用方法

1. 光ケーブル外被をケーブルクランプ部にのせる前に、インシュロックを A 部に挿入してください。
   - インシュロックを A 部に挿入する際、インシュロックの先端を折り曲げてください。
   - インシュロックを取付ねじ上部に通す際、指で押えながら挿入してください。
2. 光ケーブルのテンションメンバをテンションメンバクランプねじ M5 にて固定してください。（図 2）
   テンションメンバ径は φ4mm まで、光ケーブル径は φ21mm まで把持できます。
3. ドロップケーブルクランプ部にドロップケーブルを挿入して固定してください。（図 3）

ご注意　光ファイバの挟込みに注意してください。断線の原因になります。



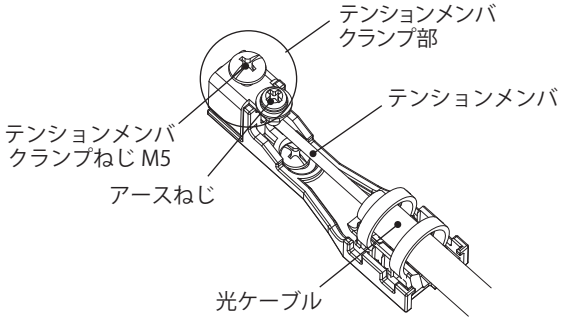


図2 光ケーブル固定

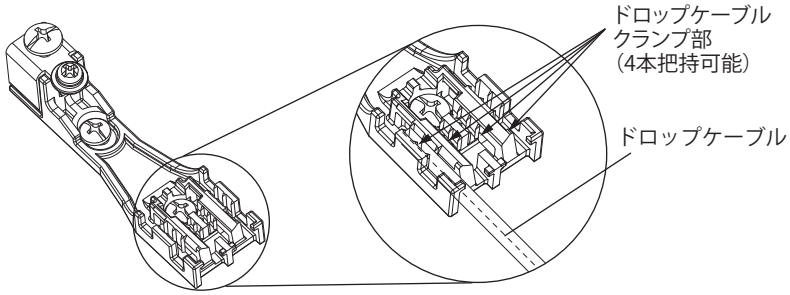


図3 ドロップケーブル固定

⚠注意

取付けに際して、ねじを適正締付トルクにて締付けてください。ねじの締付けが不十分な場合、落下・破損の原因になります。また、締付け過ぎの場合は、ねじ山を破損するおそれがあります。

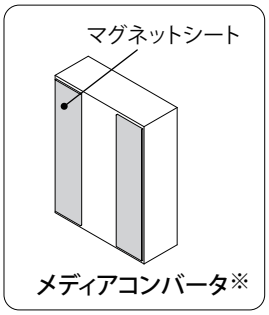
ねじの呼び	適正締付トルク N・m
M5	2.5 ～ 3.0

●メディアコンバータの取付方法

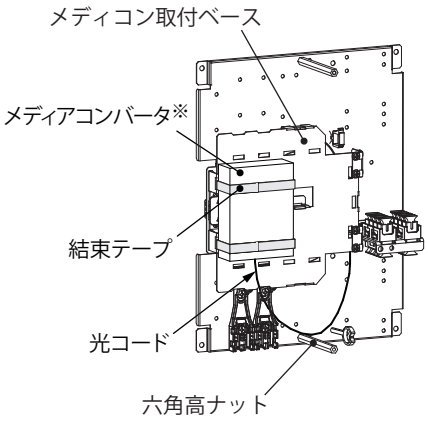
1. 付属のマグネットシートを適正な長さに切断して機器に貼付けてください。
2. メディコン取付ベースに固定してください。
   マグネットシートのみで十分な吸着力が得られない場合には、メディコン取付ベースの角穴に結束テープを通し、メディコン取付ベースに機器を固定してください。

ご注意

マグネットシートには、両面テープが付いていません。
メディアコンバータの材質が鉄以外の製品には使用しないでください。

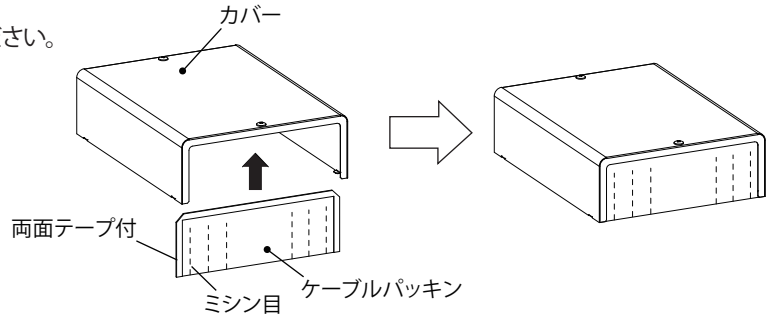


※メディアコンバータは付属されていません。



●ケーブルパッキン（付属品）の貼付方法

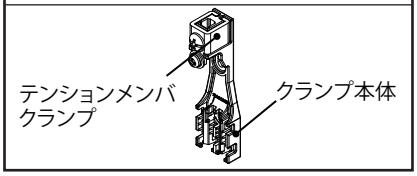
1. 配線の入出線に合う位置でミシン目を切り離してください。
2. カバーに貼付けてください。



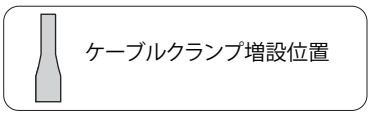
■光オプションパーツ

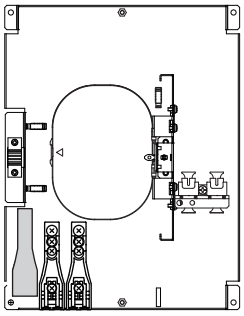
ケーブルクランプを増設する場合は、オプションの「ケーブルクランプ【SPX6-2】」をご利用ください。
片側のみ 3 本まで入線が可能です。

SPX6-2（2 コ入）

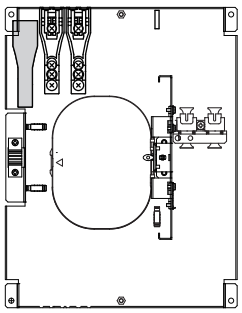


【ケーブルクランプ増設可能位置】（メディコン取付ベース開放状態）

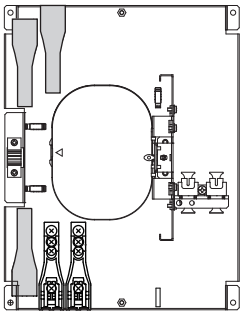




下入線時



上入線時



上下入線時

施工業者名	
TEL	施工年月日　　年　　月　　日

仕様など、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。
また、ご不明な点がありましたら弊社お客様相談室にお問合わせください。
この説明書の内容は 2014 年 2 月現在のものです。

B880701920

NITO 日東工業株式会社

© NITTO KOGYO CORPORATION

〒480-1189 愛知県長久手市蟹原2201番地
お客様相談室／TEL（0561）64-0152
http://www.nito.co.jp